

研究課題名：

「本邦における入院患者の薬剤耐性（AMR）に関する包括的な調査研究」

1. 研究の対象

2010年1月1日～2021年3月31日までの間に当院で入院された患者さん。

2. 研究目的・方法

抗菌薬（抗生物質等）の使い過ぎや不適切な使用により耐性をもつ菌（抗菌薬がきかない菌）が発生し、抗菌薬が効かなくなり、治療が困難になる場合があります。この薬剤耐性（AMR）の発生は、世界的な問題となっており、世界保健機構（WHO）が対策に取り組んでいます。そこで、本研究は、大学病院における入院患者のAMRの発生状況、要因や予後などについて包括的な調査を行うことを目的としています。

本研究では、当院に入院された患者さんで、細菌培養・細菌薬剤感受性検査を受け、かつ、感染症により抗菌薬治療を受けたすべての患者さんを対象として電子カルテより診療情報の抽出を行います。

診療情報から、対象者の背景（診療科、年齢、性別、病歴、手術の有無、入退院日など）、血圧、血液検査結果（血球数、生化学検査など）、細菌培養・細菌薬剤感受性検査結果、抗菌薬治療内容、生存の有無などを収集します。

研究期間：研究機関の長の許可日～2024年3月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

入院診療の過程で作成された電子カルテ上の診療情報を使用します。

患者さんの診療情報の中に含まれる、お名前、カルテ番号などのご本人を特定しうる個人情報については、匿名化を行い、情報が外部に漏れないように厳重に管理、保管します。また、研究成果が公表される場合にも、患者さんが特定されないように取り扱います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者：中谷 大作

大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 国際医療センター

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

電話連絡：06-6210-8289 （平日：9時～17時）